

企画・制作 読売新聞社広告局

広告

無電柱化の日シンポジウム

電柱をなくすと
暮らししが変わること
美しく安全で快適な街づくりに向けて

基調講演

「無電柱化まつたなし」

東京大学大学院教授 松原隆一郎氏
了。東京大学工学部都市工学科卒、同大学院経済学研究科博士課程修了。東京大学大学院総合文化研究科教授。専攻は社会経済学、経済思想史。東大柔道部長。無電柱化民間プロジェクト実行委員会幹事長。

街中に設置されている電柱や、はりめぐらされた電線は、防災、安全・快適、景観などの面で様々な問題をもたらしています。こうした問題を解決するのが無電柱化による街づくり。

無電柱化推進法案の法制化を目指すシンポジウムが11月10日(無電柱化の日)、浦和ロイヤルパインズホテル(さいたま市)で開催されました。内容の一部をご紹介します。

パネルディスカッション

無電柱化に向けて官民一体で推進

無電柱化は
地域振興にも貢献

高田 無電柱化を推進するためには、行政・自治体、事業者、地域住民など、関係各の方々が同じ方向を向くことが必要です。各自のお立場から、無電柱化の取り組みや問題点などについてお話し下さい。

松原 無電柱化の広報活動をする「無電柱化民間プロジェクト」を立ち上げて、啓蒙活動を行っています。無電柱化についてプロジェクト委員のデーブ・スペクターさんにひと言お願いした時に「デンチューベリー マッチ!」とおっしゃられました

が、まさにその通り(笑)。プロジェ

クトでは、阪神淡路大震災の被災者に対するアンケート調査も行いました。「復興のタイミングで電柱を地化すべきだ」と回答した方は7割以上に達しており、日常生活で電柱の存在が問題になっていることを実感できます。

松原 川越市では、1983年にNPO法人「川越蔵の会」ができ、「蔵の街」の電線地中化に官民一体で取り組んできました。電線地中化は

1992年に完成

あたり約5億円かかるといわれるコスト。日本では、道路管理者と、電力会

間のチームの調査では、電柱のあ

るところと無電柱化されたところを資産価値で比較した結果、無電柱化によってほぼ7%の経済効果があることが明らかにされています。

技術革新を進め

無電柱化の電力・制度を

フェルドマン 電力に関する技術はぐんぐん進んでいます。先日もある

研究グループが新しい蓄電池の材料を開発したという記事を見ました。家の下に小さいホールをつく

り、非常に安い素材を水に混ぜるだけ精度の高い蓄電池ができると

いうものです。こういう技術革新を進めて、電柱がいらない電力、制度をつくりていくことが大事なポイントでしょう。

高田 私たちの仲間のチームの調査では、電柱のあ

るところと無電柱化されたところを資産価値で比較した結果、無電柱化によってほぼ7%の経済効果があることが明らかにされています。

フェルドマン 7%ですか。国債利回りよりも高いかに高いのですね(笑)。

石川 春日部市でも無電柱化に取り組んできましたが、効果として、街並みの景観が格段に向上し、市民の

「自分たちの街に対する愛着」が高

まっています。ロンドン、パリでは戦前から100%。ニューヨークでは83%。ソウルでは46%。これに対して日本は、最も進んでいる東京都でもわずか5%にすぎず、「一人負け」の状態です。

無電柱化率を世界の主要都市と比較してみると、ロンドン、パリでは戦前

から100%。ニューヨークでは83%。ソウルでは46%。これに対して日本は、最も進んでいる東京都でもわずか5%

にすぎず、「一人負け」の状態です。

無電柱化が進まない理由の一つと

して、道路幅の問題があります。電線

共同溝を道路の下に入れるためには、

盛り上げていただきたいと思います。

春日部市長
石川良三氏

春日部市議会議員(平成7年~17年)を経て、平成17年11月より現職。

モルガン・スタンレー
MUFG証券㈱
チーフ・エコノミストロバート・アラン・
フェルドマン氏

米テネシー州生まれ。イエール大学卒。MIT経済学博士。テレビ東京「ワールドビジネスサテライト」他、テレビ出演多数。

一日も早い法制化に期待

3つの改革

技術改革

3つの改革

東京大学大学院教授
松原 隆一郎氏

(公社)小江戸川越観光協会 会長

桑原 恒久氏

川越生まれ。蓮馨寺住職。力



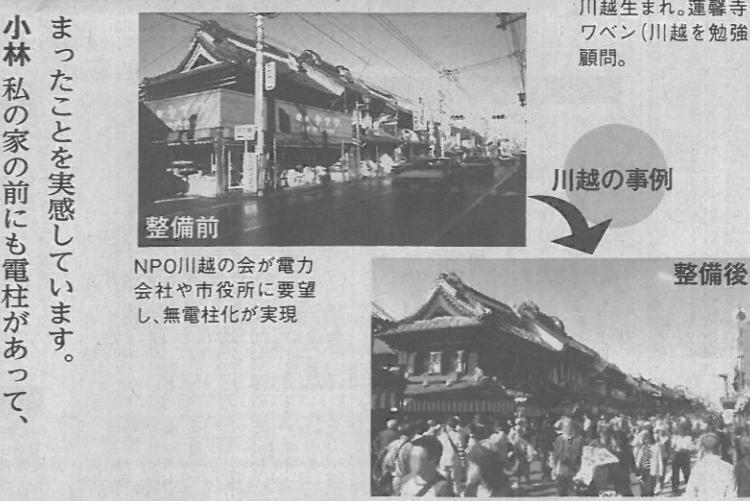
埼玉県交通安全母の会
連合会 会長
小林 那智子

制度 改革 意識 改革

またことを実感しています。
小林 私の家の前にも電柱があつて、
移設するには地権者との話し合い
もあるし費用もかかると言われ、関
心を持っていました。交通安全の面
からみても、電柱に起因した事故が
気になります。とくに高齢の方や
子どもは道に電柱があると、視野が
狭くなるところに車とストレスの
状況になつて非常に危険です。

高田 無電柱化には3つの改革が
必要です、一つ目はコストを含め
て技術改革。具体的には強いケ
ブルをつくる、設備を小さくする、設
備を取り組んでいきま
しょう。

主催:読売新聞社 後援:国土交通省 関東地方整備局、埼玉県、無電柱化を推進する市区町村長の会



川越生まれ。蓮馨寺住職。カ
ワベン(川越を勉強する会)
顧問。



NPO法人電線のない街づくり
支援ネットワーク理事長
高田 昇氏
都市計画家、立命館大
学客員教授(政策科学
部)、COM(コム)計画研
究所代表。

名水と温泉のまち、黒部市で走ろう。

北陸新幹線 東京・黒部宇奈月温泉駅間 約2時間半

黒部宇奈月温泉
新高岡
富山
金沢

全国ランニング大会100選選出大会
10,000人のランナーが集う。



特別ゲスト
高橋尚子さん

第33回カーター記念 黒部名水マラソン

2016年5月29日開催!!

雨天決行
参加者
募集!

会場／富山県黒部市総合公園(スタート・ゴール)

種目	マラソン	10km	車いす(7.5km)	5km	3km	ジョギング(3km)	
申込区分	陸連登録一般	一般 (高校生含む)	一般 (高校生含む)	一般 (高校生含む) 中学生	小学生 (3年生以上)	小学生以上 (1年生以上)	
申込締切日	インターネット:2/29(月)						
定員	5,500名 (先着)	2,000名 (先着)	15名 (先着)	マラソン、10km、車いすの部は定員に達し次第 締め切ります。その他の種目には定員はありません。			
参加費	7,000円	一般/3,000円、高校生/2,000円、中学生/1,500円、小学生/1,000円	※いずれも税込				

◎黒部名水マラソンコース(42.195km)は日本陸連公認コースです。

2015年12月10日より申込受付開始!

お申し込みは大会ホームページから! [黒部名水マラソン](#)

検索

主催: 黒部市・(公財)黒部市体育協会・カーター記念黒部名水マラソン実行委員会

◎大会に関するお問い合わせ先

カーター記念黒部名水マラソン実行委員会事務局 TEL.0765-57-2300(代)